

コープやまぐち組合員賞

く〜ちゃん、がっちくん

代表者 児島 幸恵（地域づくり分野／岩国市）

活動の動機・目的

「読み聞かせをしてくださる方を募集しています」という学校の呼びかけに集まったのがはじまり。読書離れが進むと言われている今の子どもたちに、本の楽しさを伝えると共に、想像力を豊かにしてほしい。また、病院に入院している子どもたちに、おはなし会をすることで、院内でも心は豊かであってほしいし、気分転換の助けにしてほしいとの思いで活動。

活動の内容

- ① 小学校での読み聞かせ会と交流会（折り紙づくりなどのお楽しみ会）を月2回程度
 - ・全校児童を対象にした読み聞かせ会
 - ・クラスを対象にした読み聞かせ会
- ② くがっち文庫の設置拡充および学校図書館の環境整備補助
 - ・講師で出かけたときのお礼金で本を購入（古本市をのぞいては買い集めている）
 - ・子どもたちが借りやすいように、棚割りを工夫したり、壁面の飾りつけをしたりしている。
- ③ 入院している子どもたちを対象に病院での読み聞かせ会を月1回程度開催
絵本や児童書を寄贈。
以前は年1回の開催だったが、要望により、病院の近くに住んでおられる方でボランティアしてくださる方を探し、今は月1回程度開催している。
- ④ 市近郊の保育園や図書館などで、家庭教育学級の講師として読み聞かせ会の実施（依頼によるので不定期）
- ⑤ 読み聞かせ練習を週1回程度実施
いつも手作りの「くがっち人形」2体を連れていく。

上記内容は

エプロンシアター、パネルシアター、絵本（大型絵本を含む）、紙芝居

実物投影機をプロジェクターで投影してのスライドショー、折り紙、簡単な工作

これからめざしたいこと

読み聞かせに参加する子どもたちの笑顔がなによりの力となる。練習や交流会は井戸端会議的に楽しく実施。子どもたちの認知度が上がり、町で声をかけてくれたり、気軽に話しかけてくれるのがうれしい。学校とのコミュニケーションをしっかりとりながら活動を続けていきたい。



お話会の後に折り紙づくり



タングラム(立体パズル)を使って